

## ISAK、ユナイテッド・ワールド・カレッジ(UWC)への正式加盟が決定 ～さらなる多様性と持続性を担保する強固なネットワークを確立～

2016.10.31

学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢 (ISAK)

代表理事 小林 りん 校長 ロデリック・ジェミンソン

学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢(以下、ISAK(アイザック))。長野県北佐久郡軽井沢町、代表理事:小林りん、<http://isak.jp/jp>)は、ユナイテッド・ワールド・カレッジ(以下、UWC)国際理事会より、日本で初めての加盟校となることを正式に承認されました。

UWC は、世界 155 ヶ国から選抜された高校生を受入れ、教育を通じて国際感覚豊かな人材を養成することを目的とする国際的な民間教育機関です。現在までに、英国、ノルウェー、米国、カナダ、シンガポール、香港、インド、イタリア、コスタリカなど、世界中で 16 の加盟校を有し、現在 9,500 名以上の学生が学んでおり、日本からはこれまで、530 名超が派遣されています。(UWC 日本協会は経団連内に設置。)また、UWC は、国際バカロレア(IB)を全面的に導入しており、同教育プログラムの設立と発展に深く関与しています。

ISAK の学校名は【**UWC ISAK Japan**】へと移行する予定で(完全移行のタイミング未定)、来年度は約 30 カ国出身の 30 名が UWC のネットワークから当校の高校 2 年生の枠に派遣される予定です。尚、これにより ISAK としてのミッション、教育理念が変わることはありません。UWC のミッション「世界の平和と持続可能な未来を実現するために、教育の力で世界の人、国、文化をひとつにする」と調和することで、より一層パワフルなものとなることを期待しています。

UWC 日本校としての記念式典は、2017 年 9 月に開催を予定(詳細未定)しております。

### UWC 加盟が ISAK にもたらすもの

ISAK の共同創設者/代表理事である小林りんは、カナダの UWC ピアソン校の卒業生であり、当初より ISAK のミッションや核となる価値観の多くを、UWC と共有して参りました。UWC への加盟が、以下のことを ISAK にもたらすことを、私たちは期待しています。

#### 1. さらなる多様性の追求

より良い世界を創るために社会で変革を起こしていける人材を育成することを使命とする ISAK は、そうした人材に求められるリーダーシップスキルとして、「多様性を活かす力」の重要性を強く信じており、充実した奨学金制度を通じて国籍だけでなく社会経済的に多様な生徒を世界中から受け入れてまいりました。

UWC は、現在約 155 カ国に National Committee と呼ばれる委員会を設置しており、各国の母国語で志願者を募集、選抜し、世界に 16 ある UWC 校のいずれかに派遣するというシステムを持っています。UWC に加盟することは、ISAK により豊かな多様性をもたらすことが可能となるであろうと期待しています。

#### 2. 優秀な教員の継続的確保

UWC での教育は、世界の多くの大学で受験または入学資格として認められている国際バカロレア(International Baccalaureate=IB)のカリキュラムにのっとり、世界中から招聘された優秀な教員陣が授業を行っています。すでに ISAK には IB の経験豊富な優秀な教員が多数在籍していますが、UWC に加盟することで、要求水準の非常に高い IB プログラムを教える、国際感覚豊かで優秀な教育者が今後も継続的に採用できる可能性が高まると考えています。

#### 3. あらゆる経済状況の生徒に与えられる米国大学への進学機会

UWC の支援者であるシェルビー・デビス氏が立ち上げたデビス UWC 奨学金制度は、米国の提携大学に合格

した UWC 卒業生が経済的に進学困難な場合、学資支援を行っています。現在、米国にある 91 の提携大学で学ぶ 2,500 名の UWC 卒業生が、この奨学金を得て学んでいます。

ISAK では、奨学金を受給する生徒が 7 割近くを占めており、この奨学金制度が彼らの大学進学への道を明るく照らすものとなるはずです。

尚、日本国内の大学への進学を希望する外国人生徒についても、奨学金基金が設立される方向で準備が進んでいます。

## ユナイテッド・ワールド・カレッジ(UWC)について



正式名称: United World Colleges (ユナイテッド・ワールド・カレッジ)

設立: 1962 年 (設立者 クルト・ハーン/ドイツ出身の教育哲学者)

ミッション: “世界の平和と持続可能な未来を実現するために、教育の力で世界の人、国、文化をひとつにする”

加盟校: 英国、カナダ、シンガポール、スワジランド、米国、イタリア、香港、ノルウェー、インド、コスタリカ、ボスニアヘルツェゴビナ、オランダ、ドイツ、アルメニア、中国、タイに 16 校。(ISAK が 17 校目)

会長: ヨルダン王妃(前会長は、ネルソン・マンデラ 元南アフリカ大統領。歴代会長は、マウントバッテン卿、チャールズ英国皇太子などが務める。)

派遣機関: 現在約 155 カ国に **UWC National Committee** と呼ばれる委員会が設置され、各国で UWC 加盟校いずれかに派遣する生徒を選抜、奨学金を付与している。(日本においては経団連内に UWC 日本協会があり、奨学金は全て、UWC の趣旨に賛同する経団連会員企業 55 社ならびに個人による寄付金を原資とする。)

## 今後の入試について

1. UWC 日本協会 からの ISAK への派遣はございません。(UWC 日本協会は、日本人生徒が海外に出て学ぶことを支援しているため。)日本人で ISAK への入学を希望される場合は、10 年生(高校 1 年生)から直接ご応募いただく形になる予定です。
2. UWC の National Committee が存在する国のご出身の方は、原則として各国 National Committee 経由でのご応募をお願いすることになります。
3. 来年度入学の 10 年生の受け入れ枠は約 40 名(従来通り、3 割日本人、7 割海外からの留学生)、11 年生から編入する UWC 派遣生は約 30 名の予定です。

## お問い合わせ先

学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢 (ISAK)

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 5827-136 電話番号: **0267(46)8623**

Email: [press@isak.jp](mailto:press@isak.jp) 公式ウェブサイト: <https://isak.jp> 公式 Facebook ページ: <http://www.facebook.com/ISAK.jp>